

ほっ かい どう

北海道

おもてなし   
ハンドブック

小学校1・2年



北海道道德教育推進委員会

# はじめに

たいせつ たいせつ こころ  
大切にしたい「おもてなしの心」

「おもてなしの心」は、えがおであいさつをしたり、れいぎ正しくふるまったりすることや、じぶんのことだけでなく相手のことを考え、おもいやりの心をもってせつする心のことです。

また、全国や世界各地から北海道をおとずれる人たちをかんげいし、わたしたちのふるさとである北海道のよさを伝えたいという気持ちも「おもてなしの心」です。

## 「おもてなしハンドブック」の使い方

「北海道おもてなしハンドブック」は、北海道の小学生のみなさんが、ふだんの生活の中で「おもてなしの心」について自分で考えたり、ともだちや家の人と話し合ったりしてほしいことをまとめています。

みなさんには、このハンドブックを「道徳」などで使っている「わたしたちの道徳」と一緒に使い、「おもてなしの心」について学び、考え、よりよい生活を過ごしてほしいと願っています。

**いえ** いえ ひと いっしょ よ  
学校の先生やお家の人と一緒に読みましょう。

北海道道徳教育推進委員会とは全道各地の道徳教育の中心となる小・中学校の先生などを委員とした委員会です。

# もくじ

あいさつ・れいぎ  
⇒2～5ページ

おも  
思いやり  
⇒6～9ページ



わたしたちのふるさと  
⇒10～12ページ

こころ  
おもてなしの心

## 「おもてなしハンドブック」のマーク



～みなさん<sup>おこな</sup>に行ってほしいことです。



～じぶん<sup>かんが</sup>の<sup>か</sup>考えを書きこむところです。



～「おもてなし」のヒントです。



～「わたしたちの<sup>どうとく</sup>道徳<sup>かんれん</sup>」と関連するページです。  
わたしたちの道徳



## き 気もちのよいあいさつをしましょう

あいさつをするとあなたと周りの人の気もちがつながります。

気もちのよいあいさつをしましょう。



ポイント



### まいにち 毎日のあいさつ

- おはようございます。
- 行ってきます。
- こんにちは。
- しつれいします。
- よろしくおねがいします。
- ありがとうございます。
- さようなら。



かきこみ

に

毎日、家族やともだちと、どのような気もちで、あいさつをしているか、  
書きましょう。

削除

削除

# えがおの<sup>ひろ</sup>わを広げましょう

家族<sup>かぞく</sup>やともだち、地域<sup>ちいき</sup>の人<sup>ひと</sup>とあいさつをすると一人一人がえがおになります。みんなが気持ちよく<sup>す</sup>過ごすことができるよう、進<sup>すす</sup>んであいさつをして、えがおの<sup>ひろ</sup>わを広げましょう。



心<sup>こころ</sup>のこもったあいさつは  
人<sup>ひと</sup>をえがおにしてくれます。



地域<sup>ちいき</sup>の人<sup>ひと</sup>と気<sup>き</sup>もちのよい  
あいさつをしましょう。

ポイント



## あいさつで<sup>たいせつ</sup>大切にしたいこと

- 明<sup>あか</sup>るいえがおで
- 自<sup>じ</sup>分<sup>ぶん</sup>から進<sup>すす</sup>んで
- 相<sup>あいて</sup>手<sup>て</sup>の目<sup>め</sup>を見<sup>み</sup>て
- 時<sup>とき</sup>と場<sup>ば</sup>を考<sup>かんが</sup>えて



して、みんなが

あいさつをされて、えがおになったときのことを、~~か~~書<sup>か</sup>きましょう。

かきこみ

削除

削除

# ただ れいぎ正しくふるまいましょう

れいぎは相手を大切に<sup>あいて たいせつ</sup>する気もち<sup>きもち</sup>を行動<sup>こうどう</sup>や態度<sup>たいど</sup>としてあらわす<sup>あらわ</sup>ものです。周りの人<sup>まわりのひと</sup>と気もちよくすごすことができるよう、れいぎ正しくふるまいましょう。

ポイント



## あいて たいせつ き あらわ 相手を大切に<sup>あいて たいせつ</sup>する気もち<sup>きもち</sup>を表す

- 時間<sup>じかん</sup>を守る。
- 相手の話<sup>あいて はなし</sup>を最後まで聞く。
- めい<sup>めい</sup>だくつ<sup>たつ</sup>をそろえる。
- せいりせいとん<sup>せいりせいとん</sup>をする。
- 身だしなみ<sup>みだしなみ</sup>をととのえる。
- マナー<sup>まナー</sup>に気<sup>き</sup>をつけて食事<sup>しょくじ</sup>をする。



ヒント

## あいて たいせつ 相手を大切に<sup>あいて たいせつ</sup>する こころ 心をつたえるおじぎ



## ば しょ あ 場所に<sup>ば しょ</sup>合わせたれいぎ

- 口<sup>くち</sup>に食べ物<sup>た 食べもの</sup>を入れて話<sup>いはし</sup>をしない
- 立ち歩<sup>た あり</sup>かない
- 大きな声<sup>おお こえ</sup>を出さない



かきこみ

くふるまった

これまでに、れいぎ正しくふるまいだ<sup>ただ</sup>と思<sup>おも</sup>ったことを書<sup>か</sup>きましょう。

削除

削除

# あいて き かんが はなし 相手の気持ちを考えて話をしましょう

わたしたちは、毎日、家族やもだちと生活しています。周りの人となかよくなるよう、相手の気持ちを考えて話をしましょう。

ポイント



## はなし たいせつ 話をするとき大切にしてほしいこと

- ① 正しく …… 正しい言葉をつかいます。
- ② 明るく …… えがおと明るい声で話します。
- ③ ふさわしく …… 相手や場所に合った声の大きさやはやさで話します。
- ④ 最後まで …… 相手の顔を見て話を聞きます。



ヒント

## ていねいな言葉づかい

「ます」「ました」をつけたていねいな言い方

する。した。	します。しました。
行く。行った。	行きます。行きました。
くる。きた。	来ます。来ました。
言う。言った。	言います。言いました。
食べる。食べた。	食べます。食べました。
見る。見た。	見ます。見ました。



かきこみ

これまでに、ともだちの話を聞いて、「すてきな」と思った話し方を書きましょう。

-----

削除

-----

削除

-----



おも                      ところ   つた  
思いやりの心を伝えよう

わたしたちは、家族やともだちなどと助け合っています。  
自分も周りの人の心もあたたかくなるよう、思いやりの心を伝えましょう。

ポイント

おも                      ところ   つた  
思いやりの心を伝える

とし  
お年よりはに  
どんなことができますか？

としした   こ  
年下の子には  
どんなことができますか？



まわ                      ひと  
周りの人たちはに  
どんなことができますか？



ヒント

おも                      ところ   つた  
思いやりの心を伝えるには

ことばで

だいじょうぶ？  
そばにいるよ。



ひょうじょうで

あかるい  
えがお



たいでで

げんきをだして！  
いっしょにあそぼう！



こうどうで

いま、わたしに  
できること



# 「こんなときどうしますか？」①

「<sup>とし</sup>下の子が、<sup>こ</sup>おうだんほ<sup>どう</sup>を、<sup>わ</sup>たっています。<sup>お</sup>家の<sup>ひ</sup>人は、<sup>い</sup>ないようです。」



あなたならどうしますか。自分の考えを書きましょう。

かきこみ

(<sup>し</sup>すること)

削除

(<sup>わ</sup>け)

削除

下げる

年下の子に思いやりの心で接したことを書きましょう。

かつ	にち	年下の子に思いやりの心で接したことを書きましょう。

## 「こんなときどうしますか？」②

「荷物をもったお年よりがいます。階段があつたいへんそうです。」



かきこみ

あなたならどうしますか。自分の考えを書きましょう。

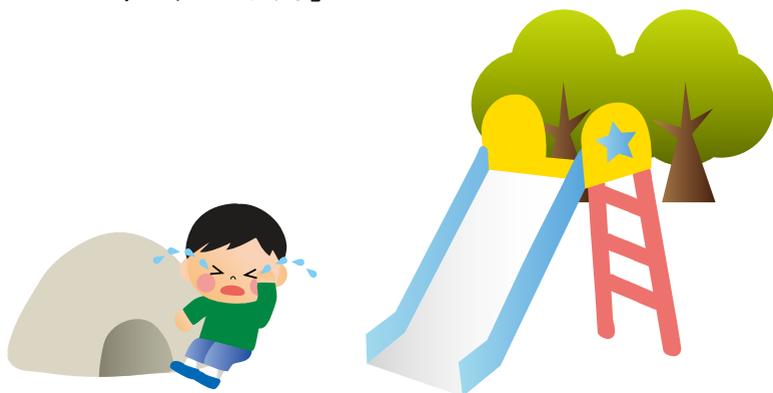
7ページと同じ様式

お年よりに思いやりの心で接したことを書きましょう。

かつ	にち	お年よりに思いやりの心で接したこと

### 「こんなときどうしますか？」③

「こうえんで、<sup>おとこ</sup>な<sup>こ</sup>い<sup>こ</sup>ている男の子がいます。」



かきこみ

あなたならどうしますか。自分の<sup>じぶん</sup>考<sup>かんが</sup>えを書<sup>か</sup>きましょう。

7 ページと同じ様式

こまっている人<sup>ひと</sup>に思<sup>おも</sup>いやりの心<sup>こころ</sup>で接<sup>せつ</sup>したことを書<sup>か</sup>きましょう。

かつ	にち	こまっている人 <sup>ひと</sup> に思 <sup>おも</sup> いやりの心 <sup>こころ</sup> で接 <sup>せつ</sup> したこと



## ふるさとのよさを<sup>つた</sup>伝えよう

とても

北海道のゆたかな自然は、世界的にゆめいです。そのため、世界中から北海道に多くの人たちがおとずれています。北海道をおとずれる人たちに北海道のよさをたくさん知っていただきます。

このような

ほっかいどう  
北海道にきた人の

### 観光客のお話

「見知らぬ街で、地元ちよんの小学生のみなさんがえがおで話しかけてくれて心があたたかくなりました。地域の名所めいしよなどもくわしくおしえてくれたので、この街まちがもっと好きになりました。」

よさ



よさ



かきこみ

自分がすんでいるまちのじまんを書きましょう。

---

---

---

---

---



かきこみ

よさをまもっていくために

自分がすんでいるまちのために、あなたができることを書きましょう。

---

---

---

---

---

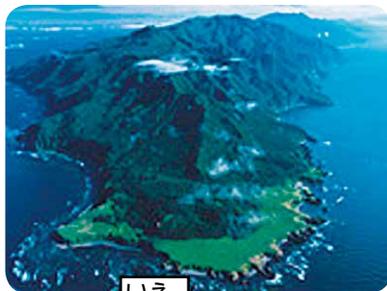
## ほっかいどう み 北海道のよさを見つめましょう

ほっかいどう しぜん おお おお ひと つた  
北海道には自然のほかにも、じまんできる多くのよさがあります。多くのひとたちに伝えることができるよう、ほっかいどうのよさを見つめましょう。

せ かい い さん しれとこはんとう  
世界遺産 知床半島 (「はあとふる」より)

「知床」はその自然の価値が認められ、平成17年7月、世界自然遺産に登録されました。「知床」では、流水の恵みによって、いろいろな種類の動植物が生きて

生きて



いえ

(お家のひとと読みましょう)

ほっかいどう せいそく  
北海道に生息するヒグマ (「はあとふる」より)

知床では、魚の一部は、海にすむ鳥やアザラシ・トドなどに食べられます。また、川をさかのぼるサケ・マスは、森にすむ鳥やヒグマなどに食べられます。

このような関係によって、知床の海、川、森はつながっています。



いえ

(お家のひとと読みましょう)



ヒント

### 「イランカラテ」とは

この言葉は、アイヌの人たちのあいさつで、「こんにちは」の意味です。

「あなたの心にそっとふれさせていただきます。」というあたたかい思いがこ

められています。北海道のおもてなしの合言葉としましょう。



アイヌの人たちの伝統的な楽器  
「ムックリ」(「はあとふる」より)



北方領土の色丹島の自然  
(「はあとふる」より)



ホテルのすみかをつくる沼田町のみなさん  
(「はあとふる・2」より)



復興した奥尻町の街並み  
(「はあとふる・2」より)

すこしずつ

られ

川のよごれなどから

昔、沼田町を流れる川にはたくさんのホテルがすんでいましたが、開発が進むにつれ、ホテルの姿は次第に見なくなりました。そこで、「この町をホテルの里にしよう」と思い立ち、きれいな町を取り戻すことにしました。今ではたくさんのホテルがすむ町になりました。

(「ホテルかがやく町、沼田」(「はあとふる・2」より))

いえ

(お家の人と読みましょう)

「おもてなしハンドブック」を使って<sup>つか</sup>学んだことを<sup>まな</sup>書きましょう。

## 1年生

<sup>まな</sup>学んだこと

.....

.....

いえ <sup>ひと</sup>お家の人から

.....

.....

## 2年生

<sup>まな</sup>学んだこと

.....

.....

いえ <sup>ひと</sup>お家の人から

.....

.....

# 自分の生活をふりかえってみましょう

○～よくできた △～だいたいできた ×～あまりできなかった

こゝもく 項目	チェックポイント	1年	2年
あいさつ	かぞく ちいき ひと き 家族やともだち、地域の人に気もちのよいあいさつをしていますか。		
	かぞく ちいき ひと 家族やともだち、地域の人にえがおであいさつをしていますか。		
れいぎ	じかん まも 時間を守っていますか。		
	あいて はなし さいご き 相手の話を最後まで聞いていますか。		
	せいりせいとんをしていますか。		
	まナーにきをつけてしよくじ マナーに気をつけて食事をしていますか。		
	ことば ていねいな言葉づかいをしていますか。		
おも 思いやり	ひと しんせつ まわりの人にやさしく、親切にしていますか。		
わたし 私たちの ふるさと	じぶん み つた 自分のまちのよさを見つけ、伝えていきますか。		

小学校 1年 組 2年 組

名 前